

大学名

鳥取大学地域学部附属芸術文化センター

第55号テーマ  
「大学と文化・芸術」

表題

「アートマネジメント講座2019」  
地域を知り、芸術文化を生かして地域で実践する人・組織間のプラットフォームを構築！

## 特色ある取組

文化的に不利な地方圏におけるアートマネジメントは、これまで、評価の定まった芸術へのアクセスを、いかに多くの住民に保障するかということに心を砕いてきました。しかし、近年では、地域における芸術的営みをいかに価値あるものとしてとらえることができるか、がより重視されるようになっていきます。地域に眠る資源を掘り起こし、価値を顕在化させていく、そのような思考とスキルをもった人材の育成が求められています。

本事業では、理論系講座と芸術文化の実践現場での学習を通じて、地域資源を顕在化させ、文化活動や教育現場に活かしていくことのできる人材を育成し、また、そのためのカリキュラム開発を目指しています。

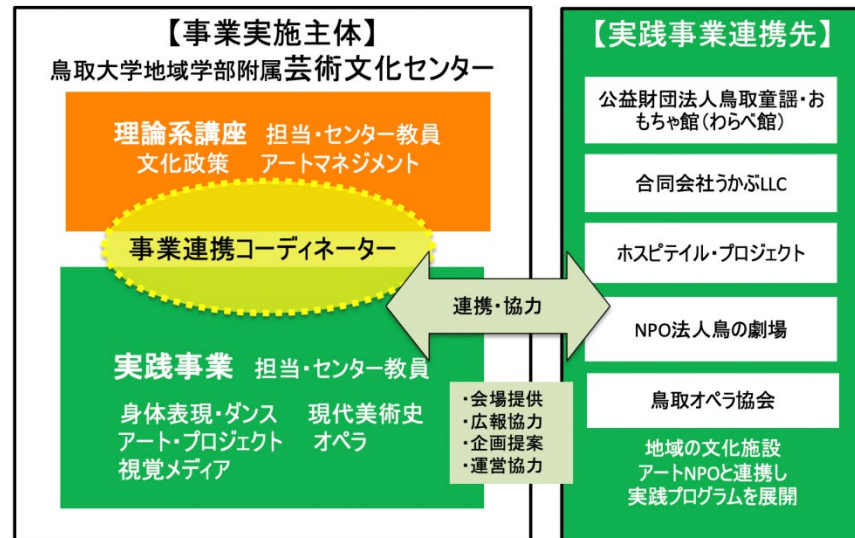
芸術文化センター教員(6名)とコーディネーター1名が、鳥取県内の文化施設・NPO・文化活動団体等との緊密な協働連携により実施するワークショップやリサーチ型プロジェクトを活用し、実践を通じて学ぶ活動を提供して、2018年度より文化庁補助事業を獲得して実施しています。

2018年度、2019年度文化庁「大学における文化芸術推進事業」採択

## 上記取組による成果・評価 など

講座は、社会人にとってはリカレントに、学生にはインターンシップの機会に、連携先の文化団体等にとっては新しい事業の展開につながっている。また、受講生間のコミュニティづくりに寄与しており、単に講座で学ぶだけではなく、鳥取大学地域学部附属芸術文化センターが媒介役となって、芸術文化を活かして地域で活動する(あるいは、活動しようとする)人・組織間の交流のプラットフォーム、ネットワークを生み出している。

- ・芸術文化センターHP <http://www.rs.tottori-u.ac.jp/artculturecenter/>
- ・講座HP <http://www.rs.tottori-u.ac.jp/artculturecenter/artmanagement2019/>



写真は2018年度事業の一部 左は、鳥取市内ギャラリーでの展覧会「スペース・プラン」展 右は、アーティストと一緒にリサーチや創作活動をするスクール・イン・プログレスの様子

## 取材対応者

芸術文化センター長 五島朋子教授  
芸術文化センター(地域学部地域創造コース) 竹内潔准教授  
連携先:ホスピテイル・プロジェクト代表 赤井 あずみ